

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 甲斐百合子

一般質問の通告について

令和7年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 道路下の空洞化対策と上下水道の老朽化対策について	<p>【趣旨説明】</p> <p>近年、全国各地で道路の陥没事故が発生しており、その原因の一つとして道路下の空洞化が指摘されています。特に、本年1月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故では、地下の下水道管の破損が原因とされ、人的被害が発生し、周辺地域では下水道の使用制限が行われるなど、広範囲に影響を及ぼしました。国土交通省は、この事故を踏まえ、全国の下水道管路の特別重点調査を実施しています。</p> <p>武豊町においても、老朽化したインフラや地盤の影響により、道路下の空洞化が進行している可能性があります。特に上下水道の老朽化対策は喫緊の課題であり、本町においても「武豊町水道事業ビジョン」「武豊町下水道事業経営戦略」の中で老朽化対策を実施していると認識していますが、安全な道路環境を維持するため、空洞化の実態を把握し、原因となる上下水道の老朽化に対し、適切な対策を講じることが求められます。</p> <p>国や県、他の市町では、地中レーダー探査による道路下空洞化の調査を実施しています。地中レーダー探査による空洞化の発見は、上下水道管の漏水の早期発見にも有効であると考えます。</p> <p>そこで、以下の点について質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none">① 本町において、過去に道路陥没が発生した事例はありますか。② 本町において、空洞化リスクの高い地域や緊急輸送道路などの重要道路の空洞化リスクについて、どのように把握されていますか。③ 本町でも地中レーダー探査を導入する考えはありますか。④ 上下水道の老朽化とその対策について、現状はどのようになっていますか。⑤ 災害時の緊急輸送道路など、国道や県道の空洞化調査を早期に実施するため、国や県との連携が重要であると考えますが、具体的にどのような取り組みを進めるお考えですか。⑥ 道路の異常の早期発見のため、住民による情報提供を強化することについて、町の見解をお聞かせください。